

労働者の権利をアピールする日。
労働者が団結の力を実感する日。
世界の労働者と団結を広げる日。
5月1日は、労働者の日です。



95TH MAY DAY

WORKERS OF ALL LANDS, UNITE

第95回メーデー北海道集会

LIFE & PEACE MAY DAY



2024年

5月1日 水



要 求 実 現

第95回メーデー北海道集会

団結こそカ！世界の労働者と団結しよう！

テーマは「Life & Peace」いのち・暮らし・平和

今年のメーデーのテーマは、『Life & peace May Day』です。歴史的な物価高騰のなか、日本だけ賃金の上がらず生活の厳しさが増えています。いまこそ賃金の引き上げが必要です。

また、ロシアによるウクライナ侵攻、イスラエルによるガザへの攻撃に多くの人々が胸を痛めています。憲法9条を守りい生かして、戦争反対・平和を求める声をあげる時です。いのち、暮らし、平和について考え、その思いを束ねてアピールしましょう。



アピール

デコレーションやプラカードで要求を

メーデーは、職場や地域の要求をたくさんの人たちに知ってもらい、共感を広げるチャンスです。「何とかしたい」という切実な思いや、「こんな職場・暮らしに変えたい」という希望などをデコレーションやプラカードを作成してアピールしましょう。



嬉しい!

参加者限定「抽選会」

メーデー集会の抽選会では、「旅行券」や「ご当地グルメ」などの景品が当たるチャンスも！方法は簡単。メーデー集会に参加して参加券を受け取り、氏名等を記入して受付にある抽選箱に入れるだけです。メーデー地方会場に参加される方は、4月19日(金)までにメーデー集会事務局へメール(PDF)かFAX、郵送で送付してください。



メーデーの歴史

8時間労働を求めてストライキ —1886年5月1日

1886年(明治19年)5月1日、アメリカの労働者が8時間労働を要求。「8時間は労働に。8時間は睡眠に。8時間は自由な時間に。」のスローガンを掲げ、ストライキで立ち上がりました。メーデーの4日後、労働者の集会に「爆弾」が投げ込まれる事件が発生し、労働組合の指導者が犯人に仕立て上げられ、処刑されてまいりました。

国際統一行動としてスタート —1890年5月1日

アメリカの労働者は、再びゼネスト(全国的規模で行われるストライキ)を計画し、ヨーロッパの労働者も共に行動することを決め、5月1日が国際統一行動としてスタート(1890年)しました。

世界と仲間と団結を広げよう —日本の第1回目は1920年

1920年(大正9年)には日本でも第1回目のメーデーが上野公園で行われました。その後、日本では「軍国主義」が強まる中、メーデーを行うことが禁止されました。1945年の敗戦とともに労働者の団結が大きくなり、メーデーが復活(1946年)しました。

今年は第95回。メーデーはその時々労働者の要求を反映させながら、働く人たちの団結と行動の日として今日にいたっています。メーデーの歴史は、労働者の歴史です。労働者の権利をアピールし、労働者が団結で自らの力を実感し、世界の労働者と団結を広げる日です。

5月1日、
メーデーを
通じて世界
中の人とつ
ながろう！

